

4
年次

3
年次

2
年次

1
年次

目指すキャリアパス

【スポーツ健康科学】

- スポーツ行政や、運動・身体機能・コーチングなどの領域で最先端・学際的な研究を行うべく大学院(博士前期・後期課程)に進学
- スポーツ健康科学、心理学的知見を有する保健体育科教員(中学校・高等学校保健体育科教諭の免許)
- トップアスリートやプロスポーツチームを心身および経営などの面からサポートする専門職
- 地域住民の生涯スポーツや健康長寿の発展に寄与する施策の立案および実施に携わる専門家、行政担当者
- 健康科学や生理学、栄養学などに精通した医療・介護・福祉領域の専門職

学習目標 ①②③④⑤⑧⑨

心理学

目指すキャリアパス

【心理学】

- 心理学(とくに臨床心理学)における最先端・学際的な研究を行うべく大学院(博士前期・後期課程)に進学
- 幅広い心理学の知識と技術を身につけた心理専門職(公認心理師、臨床心理士)
- 心理学やこころのケアの専門知識を生かした医療・教育・福祉領域における専門職
- 行動科学や心理学の専門性を有した司法・矯正領域における専門職
- 人のこころの働きに関する専門知識を活かしたサービス、営業、安全施策を担う専門職

学習目標 ①②③④⑤⑧⑩

スポーツ健康科学

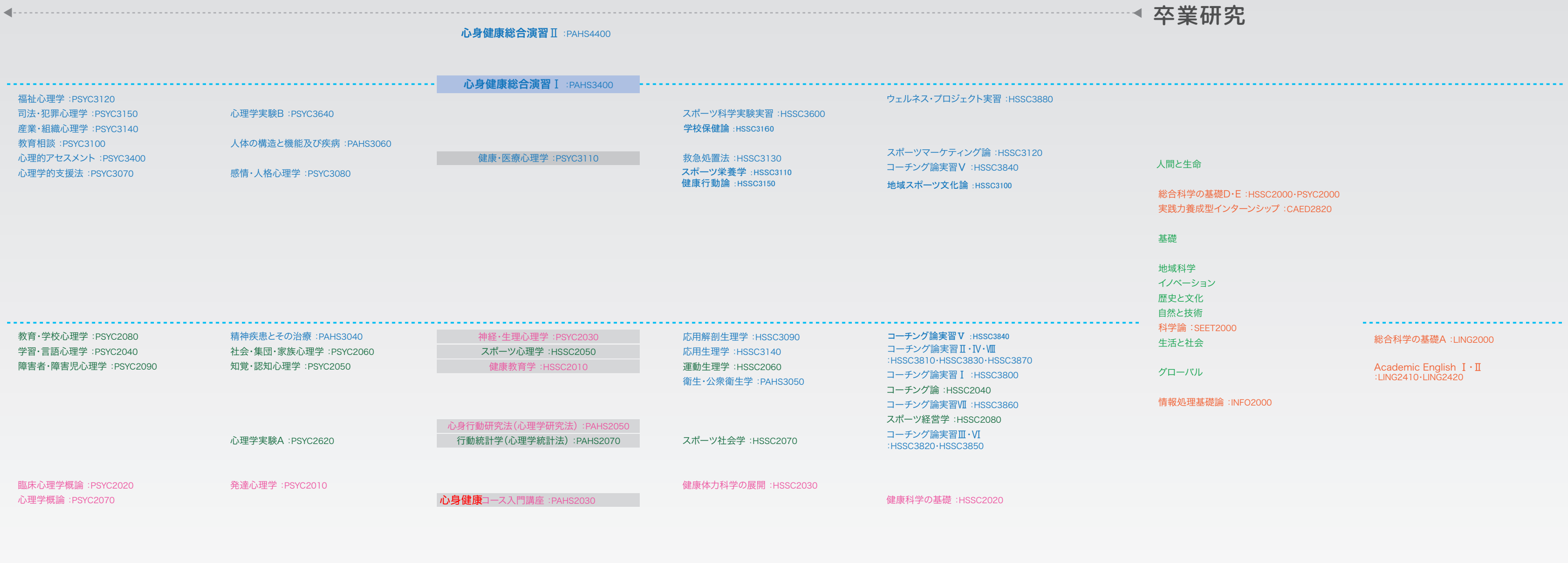
学習目標 ②③⑤⑦⑧⑨⑩

総合的・実践的な学び

学習目標 ⑥

外国語

卒業研究



教養科目群 ■ 学部共通科目 ■ 実践学習科目 ■ コース入門科目 ■ コース基礎科目 ■ コース応用科目 ■

学習目標

- ① 心身の健康に関する基礎知識(医学的知識を含む)を身につける
- ② 研究方法や統計に関する知識を習得し、研究の立案およびデータの分析をすることができる
- ③ 臨床心理学およびスポーツ健康科学の実践・支援に必要な基本的態度・技法を獲得する
- ④ 医療・教育・司法・産業・福祉などの多様なフィールドに関する知識を身につける
- ⑤ 科学的根拠を吟味・活用できる能力を身につける
- ⑥ 正しい日本語を運用し、論理的に思考・議論・文章化することができる
- ⑦ 実践的英語能力を身につけ、国際化に対応することができる
- ⑧ 自らの感情・態度・志向性・健康を覚知し、必要な際にそれを活用・改善することができる
- ⑨ 対象者の尊厳を護るための倫理観を身につける
- ⑩ 現代社会の諸問題を多角的に分析し、それを地域社会に還元するための提言ができる